ふれあいネットワーク・みと

No.180
平成31年(2019)
3月15日号
年4回(3・6・9・12月)
発行

水戸市社会福祉協議会広報紙

みんなのしあわせ

主な内容

- 地域歳末たすけあい助成事業 ……2～3P
- 社協は法人化50周年を迎えます ……4P
- 地域支え合い活動を体験するワークショップを開催 …5P
- 地域だより ……6P
- ご芳志ありがとうございました ……9P
- ボランティアセンターだより ……10P

水戸市社会福祉協議会は、**歳末たすけあい募金**を**地域のふれあい支えあいの事業**につなげています。（紹介記事１～３ページ）

昔あそびの会を開催

（主催）渡里小学校 PTA

１月17日（木）渡里小学校で約100名の１年生が、地域の方々に先生役になってもらい、けん玉やコマ回し、メンコ、あやとり、折り紙などを体験しました。おもいっきり遊んだ後は、地域の方々を教室に招いて一緒に給食を食べるなど、子どもたちと地域の方々はすっかり仲良しになって、世代間のふれあいと貴重な体験の時間を楽しみました。

地域歳末たすけあい助成事業

皆さまにご協力いただいた「歳末たすけあい募金」から助成を受けて行われた112件の事業の一部をご紹介します。

季節感をお届けして笑顔を確認

クリスマスケーキ配達

（主催）社協大場支部

社協大場支部は、毎月1回地域の一人暮らし高齢者に食事を届けながら安否確認、声かけなどの見守り活動をしています。12月は、いつもの食事の他にクリスマスケーキの配達を行いました。12月16日（日）支部役員、民生委員、町内会長などの福祉員が手分けして、約40名の高齢者にケーキを届けました。訪問を受けた高齢者は、嬉しそうにケーキを受け取りながら、待ってましたと心配ごとや、相談ごとを話していました。

まあ嬉しい、ありがとうございます

障害のある方と地域の方達の共同作業

そば打ち、もちつき交流会

（主催）ふれあいクラブ

ボランティアサークル「ふれあいクラブ」と地域ボランティアの方々が障害者福祉サービス事業所「育心園」でそば打ちやもちつきの交流会を行いました。12月20日（木）は、みなさんが楽しみにしていたもちつきの日。総勢60名以上が参加し、もちをつく人に元気な掛け声を送って応援したり、つきあがったもちを仲良く丸めたりして交流しました。きれいに丸められたもちは近所にも配られ、地域の方々との交流も深まりました。

「上手にできてるわよ」笑顔でもちを丸めます

保育園児と高齢者のふれあいのひととき

合同クリスマス会

（主催）スワン保育園

スワン保育園は、12月19日（水）保育園児と特別養護老人ホーム利用者の合同クリスマス会を開催しました。150名近くの方がホールに集まり、ミニコンサートや園児の作品発表、サンタクロースの登場に拍手を送りました。園児と高齢者は一緒に仲良くゲームなどを楽しみました。園児と手をつなぐと高齢者がとてもやわらかい表情になったり、園児がやさしく高齢者の背中をなでるなど、会場は温かい雰囲気に包まれていました。

仲良く盛り上がった雪玉転がし

みんなで集まって、たくさんお話しましょう

年越しそばを食べる会

（主催）社協双葉台支部

社協双葉台支部は、12月7日（金）双葉台市民センターに地域の一人暮らし高齢者を招待して、年越しそばを食べる会を行いました。会場には約60名が集まり、地元のおいしいそばや、社協の女性役員が中心となって作った料理を堪能しました。あえてアトラクションは行わず、たくさんおしゃべりして交流しましょう、という目標通り、会場中が笑顔で語らう声でいっぱいになりました。欠席者には、作った食事を配達する手厚さでした。

楽しくそばを食べて1年を振り返ります

赤い羽根共同募金の助成金は、ともに支えあう地域福祉の推進に役立っています。

平成 30 年度

水戸市の共同募金・歳末たすけあい募金実績表

区　分	地　区	実績額	地　区	実績額
戸別募金（小学校区ごと）※旧内原町地域は一地区とする	三の丸	822,300	緑　岡	1,653,870
	五　軒	589,500	笠　原	943,800
	新　荘	831,400	寿	1,098,959
	常　磐	1,074,500	吉　田	870,277
	堀　原	881,800	吉　沢	1,136,300
	浜　田	757,700	酒　門	1,093,350
	城　東	938,900	上大野	431,300
	千　波	1,375,400	柳　河	562,000
	見　川	899,800	渡　里	958,700
	梅が丘	1,250,550	国　田	398,400
	石　川	1,229,950	飯　富	550,400
	赤　塚	381,530	下大野	399,700
	河和田	872,000	稲荷第一	582,900
	上中妻	889,300	稲荷第二	241,500
	双葉台	1,170,900	大　場	284,900
	山　根	165,400	※ 内原	2,617,400
小　計				27,954,686
法人・団体・篤志家募金（地区民生委員児童委員協議会ごと）	中　央（三の丸・五軒・柳河）			1,065,500
	新　荘			515,000
	常　磐			426,000
	石　川			254,000
	東　部（浜田・城東・上大野）			892,000
	南　部（吉田・吉沢・酒門）			728,050
	緑　岡（緑岡・笠原・寿）			829,000
	見　和（見川・梅が丘）			250,557
	千　波			490,000
	渡　里（渡里・堀原）			449,000
	北　部（国田・飯富）			234,000
	赤　塚（赤塚・河和田・双葉台・山根・上中妻）			572,000
	常　澄（下大野・稲荷第一・稲荷第二・大場）			201,000
	内　原（妻里・内原・鯉淵）			398,000
	事務局			650,000
小　計				7,954,107
・街頭募金				326,777
・イベント募金				601,158
・職域募金				254,190
・学校募金				354,241
・そ の 他				143,430
小　計				1,679,796
合　計				37,588,589
県共募預かり金（募金ができる自動販売機からの寄付金など）				93,949
総　合　計				37,682,538

平成 31 年 1 月 31 日現在

※上記の他に、テーマ型（子どもの福祉）：すこやか募金を3月31日まで受け付けています。

～あの人を、すべてのひとを、支えたい～

サンタの登場にみんなで拍手！

クリスマスイベント

（主催）堀原女性会

堀原女性会や地域ボランティアの方々が、12月10日（月）堀原子育て広場でクリスマスイベントを開催しました。堀原市民センターに20組近い親子が集まり、リトミックやハンドベル、読み聞かせやクリスマスケーキの形をした帽子作りを楽しみました。鈴の音とともにサンタクロースが登場すると、会場は大盛り上がり。

ママと楽しくリトミック

「季節や天候に関係なく、子供を安心し連れてこられる場所があってありがたいです」と、参加したお母さんから喜びの声が聞かれました。

水戸市の歳末たすけあい事業助成実績表

助　成　先		申請数	助成額
在宅者	ひとり暮らし高齢者世帯	274件	1,918,000
	ねたきり、認知症高齢者世帯	5件	35,000
	準要保護世帯	38件	266,000
	障害者（児）世帯	51件	357,000
	未就学児のみを養育している母子父子世帯	4件	28,000
在宅者援護金助成　計		372件	2,604,000
地域歳末たすけあい事業助成		112件	5,429,000
助成諸経費			253,000
合　計			8,286,000

（単位：円）

赤い羽根共同募金の助成金は、社協の各種事業によって地域福祉の推進に活用されています。

～住み慣れたまちでずっと安心して暮らせることを目指して～

水戸市社会福祉協議会は法人化50周年を迎えます

社会福祉法人 水戸市社会福祉協議会の発足

水戸市社会福祉協議会は、昭和 28 年７月１日に任意団体として発足。その後 15 年間、社会の信用を得ながら、水戸市の社会福祉に対する理解と関心を深めるために活動してまいりました。そして、地域社会福祉の向上や福祉活動の効果的推進を図ることを目的として、昭和 44 年３月 27 日に社会福祉法人としての認可を受けました。

法人化 50 周年　水戸市社会福祉協議会の役割「福祉のまち水戸づくり」

今年法人化 50 周年を迎える水戸市社会福祉協議会はこれからも「福祉のまち水戸づくり」に向け、地域の方々と協力しあいながら、法人内が一丸となって社会福祉事業に取り組んでまいります。

社協が取り組む主な社会福祉事業

●地域見守り活動　●地域交流活動　●要援護高齢者の現況確認　●赤い羽根共同募金活動
●ボランティア活動推進　●生活困窮者の自立支援　●高齢者・障害者の生活支援　●障害者の就労支援
●小中学生の学習支援　●要援護者の日常生活支援や金銭管理　●成年後見制度の普及啓発・利用支援　●法人後見受任事業　●老人福祉センターの運営

法人化 50 周年記念事業の実施予定

○記念・第 50 回水戸市社会福祉大会の開催（50 周年特別顕彰の実施含む）　○ 50 周年記念誌の発行
○老人福祉センター合同作品展示会の開催　○老人福祉センター合同発表会の開催
○老人福祉センター三世代交流オセロ大会、親睦囲碁・将棋大会の開催
○記念・ボランティアハンドブックの作成　○記念・第 31 回愛パーク祭の開催　○記念・福祉講演会の開催

心配ごと相談

あなたのあらゆる心配ごとや悩みごとの相談に無料で応じます。当日受付順に相談をお受けします。（電話相談不可）

日　時　**毎週木曜日**（祝日を除く）
13時から15時30分まで受付

場　所　水戸市福祉ボランティア会館
水戸市赤塚1-1　ミオス2階

問合せ　水戸市社会福祉協議会
電話　029-309-5001

結婚相談
みとマリ

みとマリッジセンター（みとマリ）では、人生のパートナーに出会うお手伝いをいたします。（秘密厳守）

日　時　**毎週土曜日**（祝日を除く）13時から15時まで受付
場　所　水戸市福祉ボランティア会館　水戸市赤塚1-1　ミオス2階
問合せ　水戸市社会福祉協議会　電話 029-309-1001

（登録に必要なもの）
①独身証明書（本籍地の市町村窓口で取得できます）
②写真（全身立像）タテ12㎝×ヨコ8㎝　※写真館で撮影したもの
③申込料2,000円（市外の方3,000円）

皆さまより集められた社協会費は、各種事業によって地域福祉の推進に活用されています。

～主役は地域住民～

地域支え合い活動を体験するワークショップ・社会福祉協議会支部交流会を開催

「体験ゲーム」で助け合いの理解を深めます（11月19日）

「支え合える支部のあり方」について考えます（12月20日）

水戸市社会福祉協議会は、今年度から水戸市より「生活支援体制整備事業」を受託しました。この事業は、住民主体の助け合い活動の推進を目的としており、現在、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民、地区組織、行政、各種団体、企業等と連携しながら、新たな助け合い活動の構築に取り組んでいます。

昨年11月から支部社協の役員を対象に、地域支え合い活動を体験するワークショップ・支部交流会を開催して、助け合いの地域づくりを進めていく活動をスタートしています。

自分が暮らすまちの未来を真剣に考える

みとの福祉を考える座談会参加者交流会

水戸市社会福祉協議会は、平成27年から3か年かけて市内32支部を対象に開催した「みとの福祉を考える座談会」の結果を発展させるために、「みとの福祉を考える座談会参加者交流会」を平成28年度から今年度まで開催しました。各支部より5～6名の役員が参加し、座談会で抽出した地域の課題解決や、地域の事業への取り組みなどを、自分の支部を越えて意見を交換し合いました。座談会、そして交流会で話し合い、共有した内容は、自分たちのまちづくりに生かしていただくとともに、次期「地域福祉活動計画」にもしっかりと反映させていきます。

○各社協支部の事業や地域福祉活動の資金になっています。

平成30年度　社協会員会費実績表

（単位：円）

支部名	会費実績額	支部名	会費実績額
三の丸	858,800	笠　原	755,500
五　軒	773,500	寿	935,837
新　荘	776,600	吉　田	947,900
常　磐	1,007,200	吉　沢	1,000,500
堀　原	766,300	酒　門	1,032,100
浜　田	1,210,800	上大野	318,500
城　東	1,197,800	柳　河	400,500
千　波	1,680,500	渡　里	959,200
見　川	1,193,500	国　田	337,000
梅が丘	1,622,200	飯　富	444,000
石　川	973,800	下大野	338,500
赤　塚	329,500	稲荷第一	428,500
河和田	729,400	稲荷第二	241,000
上中妻	673,000	大　場	270,000
双葉台	1,058,200	内　原	1,941,500
山　根	118,500	事務局	378,000
緑　岡	1,536,000	合　計	27,234,137

ご協力ありがとうございました。　平成31年1月31日 現在

皆さまより集められた社協会費は、ともに支えあう地域福祉の推進に役立っています。

地域だより

社協会費を使用しています

支え合える仲間作りを

「おひとり暮らし高齢者ふれあいの会」（社協梅が丘支部）

おしゃべりを楽しみながら食事が進みます

梅が丘支部は11月21日（水）見和市民センターで「おひとり暮らし高齢者ふれあいの会」を開催しました。約170名が出席し、二胡の演奏や合唱、マジックショーを楽しみました。また、女性役員が朝早くから準備したおいしい豚汁やお弁当などを食べながら、会場中におしゃべりの花を咲かせました。加藤時雄支部長は、「地域の方々がこうして集まることで、励まし合い支え合える仲間になってほしい」と参加者にエールを送りました。

どうぞお代わりしてくださいね

マジックショーに拍手を送ります

「二胡を楽しむ会」の演奏

ふれあいと優しさあふれる「わがまち」を目指して

～新たな地域福祉活動計画を策定しています～

住民相互のつながりの希薄化、核家族化の進行等により、地域社会において安心して暮らしていくことが難しくなっていることを課題とし2010（平成22）年度に策定した第２次水戸市地域福祉活動計画（福祉のまちづくり推進計画）が2019（平成31）年度で終了となるため、引き続き水戸市の地域福祉をより充実、向上させていくために第３次計画を策定することとなりました。

その第３次計画を審議するため、第１回の地域福祉活動計画策定委員会が、11月９日（金）水戸市南部老人福祉センターにおいて開催されました。５つの議案（委員長及び副委員長の互選、策定基本方針、策定スケジュール、事業評価及び計画策定ワーキング、福祉員・福祉活動推進員意識調査）について、委員一人ひとりから多くの意見が出され､活発な議論のもと全ての議案が承認されました。

第１次、第２次計画を経て、福祉のまち「水戸」の実現のために、福祉分野の上位計画として位置づけられた水戸市が策定する「水戸市地域福祉計画」と整合を図りながら、地域住民、事業者、関係団体、ボランティア、行政関係等が共通の目標を持ち、協働により地域福祉の推進に取り組む指針として策定してまいります。

11月9日に開催した第1回地域福祉活動計画策定委員会

のぞみの販売コーナー

心を込めて作った縫製品をお届けします

ナイスハートふれあいフェスティバル 2018 に出店

身体障害者就労支援施設のぞみは、障害者週間（12 月 3 ～ 9 日）に合わせて県民文化センターで開催された、「ナイスハートふれあいフェスティバル 2018」の作品販売会場に出店しました（12 月 7 ～ 8 日）。歌やダンスの発表、美術展なども行われた会場は大勢の来場者でにぎわい、のぞみで製作している縫製品をたくさんの方にＰＲする機会になりました。

のぞみでは、みなさんに喜んでいただける質の高い縫製品を製作しています。ご自宅用のみならず、贈り物やイベントの景品などにもぜひご利用ください。（のぞみ　257-8861）

来場者に製品の良さをＰＲ

安眠できると評判の枕。小枕もあります。

形や柄が
とっても可愛い♪
「サイコロポーチ」

靴に入れるだけで
消臭効果抜群！
「シューズキーパー」

施設を越えて一緒にクリスマスを満喫

つどい・デイあかつか合同クリスマス会を開催

12 月 19 日（水）水戸市身体障害者福祉センターつどいと、水戸市身体障害者デイサービスセンターあかつかの合同クリスマス会を開催しました。市福祉ボランティア会館の大研修室は職員によって美しく装飾され、みなさんがクリスマスムードを楽しめる素敵な会場になりました。約 50 名の参加者は、施設利用曜日対抗歌合戦で熱唱したり、双葉祭囃子愛好会の熱演や、ウクレレボランティアの方の演奏を楽しんだ後、心のこもった景品が用意されたビンゴゲームで大いに盛り上がりました。

華やかに飾られた会場

美女の登場に大盛り上がり

嬉しい景品選び

「ビンゴッ」当たりました！

赤い羽根共同募金の助成金は、ともに支えあう地域福祉の推進に役立っています。

楽しく学んで輝く人生を！

老人福祉センター作品展示発表会

末　広

（11月10・11日）

スポーツ吹矢、絵手紙の発表

11月から12月にかけて、市内の老人福祉センター３か所で作品展示発表会を開催しました。日頃老人福祉センターの教室やクラブで稽古や習作に励む方々が、ステージ発表や作品展示で輝く成果を披露しました。

2019（平成31）年度老人福祉センター教室受講は、まだ定員に達していない教室への入会が可能です。各老人福祉センターへお問い合わせください。

何かに夢中になったり、好きなことに一生懸命になることで、人生を輝かせてみませんか。

長者山荘

（11月15～17日）

民謡、陶芸の発表

南　部

（12月1・2日）

フラダンス、絵画の発表

「イオン社会福祉基金」より福祉車両が寄贈

イオンスタイル水戸下市で行われた贈呈式

11月11日（日）イオン社会福祉基金より、水戸市に福祉車両が寄贈され、水戸市総合福祉作業施設の送迎等で使用することになりました。

「福祉ヤクルト」よりクイックテントが寄贈

市長応接室で行われた贈呈式

12月5日（水）水戸ヤクルト販売㈱より、クイックテントが寄贈されました。イベントや災害時など有意義に使用してまいります。

「常陽ボランティア倶楽部」よりクイックテントが寄贈

市福祉ボランティア会館で行われた贈呈式

12月14日（金）常陽ボランティア倶楽部より、クイックテントが寄贈されました。イベントや災害時など有意義に使用してまいります。

あさひ幼稚園のみなさんが、12月26日（水）共同募金を届けてくださいました。ご協力ありがとうございました。

みなさまのご芳志ありがとうございました

水戸市社会福祉協議会
平成30年11月～平成31年1月受付分（敬称略・順不同）

寄付金（社会福祉事業に）

コミュニティカラオケ福祉団体「納豆の会」/ ふれしあ陶芸教室 / ふれしあ陶芸クラブ / 真如苑水戸支部 / ふれしあ陶楽会 / 明治大学校友会水戸地域支部 / 杉田浩男 / JA 祭典水戸 / 水戸ライオンズクラブ / 水戸友の会水戸方面 / ㈶茨城新聞文化福祉事業団 / 水戸遊技場組合 / 匿名3件

（平成 30 年度1月末累計 46,897,462 円）

使用済切手・プリペイドカード類・物品等

水戸更生保護女性会 / 外岡健夫 / 混声合唱団コール水戸 / 水戸保護観察所社会貢献活動係 / 尾形昭子 / 村田妙子 / ボーイスカウト水戸第2団 / ㈱和久産業北関東 / 園部美喜子 / 中妻地区土地改良区 / 野田裕子 / 内原地区民協 / 双葉台女性会 / 市高齢福祉課 / 塙康子 / 杉山キミ / 関澤貞子 / ㈱保険プラネット / 市政策企画課 / 茨城歌人会 / 駒橋松江 / 横須賀一栄 / ムラテック販売㈱ / 堀原女性会 / 今瀬美智子 / NPO 法人セカンドリーグ茨城 / 忍垂宣子 / 布の花 / 茨城県社会保険労務士会 / 望月総合法律事務所 / 大槻義光 / デイサービスケアサポート桜ヶ丘 / サークル・点心 / 朗読ボランティア「コスモス」/ 赤塚女性会 / 清水篤 / 常陽ボランティア倶楽部 / 和知商事㈱ / すずきようこダンススタジオ / ときわふれあいでんわの会 / 五十嵐和子 / 浜田地区高齢者クラブ連合会 / 吉田潤一 / 野菊の会 / ㈠社)ガールスカウト茨城県連盟 / 飛田捷昱 / 榊芳江 / 大津禮子 / 田村啓子 / 第一生命労働組合水戸営業職支部 / ぱるーん・レインボー / 安達薫 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会西部支部 / ㈱小貫写真館 / 田村とき子 / 手話サークルたんぽぽの会 / 柳沼久美子 / 朗読ボランティア「ひびき」/ 池田武男 / 茨城労働局労働基準部労災補償課 / 水戸市シルバーリハビリ体操指導士の会見川支部 / ㈱こしば / 後藤謙一 / 水戸ホーチキ㈱ / 市障害福祉課 / 市資産税課償却資産係 / 水戸市シルバー人材センター手芸サークル / ㈱匠建築研究室 / 茨城県電気工事業工業組合 / 水戸通信工業㈱ / 話音絵=わおんかい / 市福祉総務課 / 特別養護老人ホームはぎの郷 / 市毛順子 / ㈲保険プロ茨城 / レディスピア / ㈠社)水戸市医師会水戸市医師会看護専門学院 / ㈱カワスミ / 赤塚西町内会 / 雨谷昭一 / 植田防水工業㈱ / 花坂淳 / 五軒女性会 / 植西千代子 / 舟木禮子 / 水戸下市郵便局 / 庄野彰 / 吉沢学区子ども会育成連合会 / 川村和雄 / 根本喜美江 / 永尾慧子 / 城東女性会 / 小林清 / 片岡輝夫 / ASA 上水戸見和栗原新聞舗 / 田口三智子 / 潮田洋子 / アクティブボランティアみと / 市市民課 / 若山繁 / 昭和 32 年赤塚中学校卒業ポプラの会 / 岡野かの子 / 雑賀大介 / 伊藤末子 / 伊藤智美 / ㈱フジクリーン茨城 / 吉沢学区子ども会育成連合会 / 齋藤ひさ / 城東ふれあい電話にじの会 / 井上達也・初江 / 石﨑丈夫

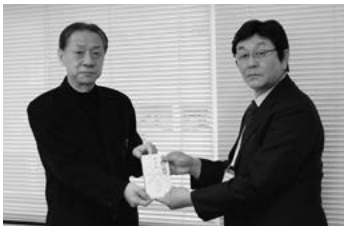
〈寄付金をいただきました〉

真如苑水戸支部様

コミュニティカラオケ福祉団体「納豆の会」様

JA祭典水戸様

明治大学校友会　水戸地域支部様


水戸遊技場組合

水戸ライオンズクラブ様

〈柿、ほしいも、イチゴを寄贈していただきました〉

大槻義光様

〈タオル等を寄贈していただきました〉

第一生命保険水戸支社様

〈雑巾を寄贈していただきました〉

浜田地区高齢者クラブ連合会様

編集後記

社会福祉協議会って何？と聞かれることが多い。地域活動などに関わっていない人には全くといっていいほど知られていない。昨年は多くの自然災害が起こり、テレビでボランティア活動や募金のお願いなどが放映された。しかしその中で社協のことはほんの少ししか耳にしなかった。

広報紙「みんなのしあわせ」をどれだけの人が読んでくれるのであろうか。もっと広くみんなに社協を知ってもらうにはどうしたらいいのだろうか。メディアの力は大きい。NHK 水戸での定期的な放映の利用や、SNS の大いなる活用を期待したい。　（林　由香里　記）

編　集　水戸市社会福祉協議会広報委員会
発　行　社会福祉法人水戸市社会福祉協議会
〒 311-4141　水戸市赤塚 1-1
（水戸市福祉ボランティア会館内）
TEL 029-309-5001　FAX 029-309-5525
URL　http://www.mito-syakyo.or.jp
E-mail　syakyo@mito-syakyo.or.jp

皆さまよりお寄せいただいたご芳志は、各種事業によって地域福祉の推進に活用されています。

ボランティアセンターだより

（シンボルマークと標語）

奉仕の芽　ふやそうのばそう　地域から

問合せ・申込み等
水戸市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒311-4141 水戸市赤塚1-1（水戸市福祉ボランティア会館内）
TEL 029-309-1011　FAX 029-309-1139
http://www.mito-syakyo.or.jp
月曜日～金曜日　9:30～12:00　13:00～16:30

mitoこどもボランティア隊 やさしいまちmito探検 ～ネッツトヨタ茨城（株）マイネ平須見学～

１月２６日、「やさしいまち mito 探検」で、ネッツトヨタ茨城（株）マイネ平須を見学しました。当日は、４名のメンバーが参加しました。

ディーラーにて車の整備や洗車をしている様子、新型ハイブリッド車（プリウス）、電気自動車である超小型ＥＶ（coms・コムス）の説明を受けました。

また、福祉車輌として、車いす利用者のために、ドアを開けるとシートが回転して外まで下りる機能がある車や、車いすに乗ったまま乗降できるウェルキャブ車の乗車体験をしました。乗車してみると、実際に使用される方が駐車場で他の車にも気を遣わないように、乗降装置の改良が行われているとのことで、使用者のためにきめ細かな配慮がされていることを学びました。

メンバーからは、今後ディーラーでの取扱い車種について、などの質問もあるなか、「車の中のバリアフリーについて知ることができて良かった。」、「ネッツトヨタの福祉に関する取組みが分かった。」など、自動車の見学を通して福祉について学び、また、見直すことができました。

お忙しい中対応していただいた辻井直仁店長、案内説明をしていただいた大内智博係長をはじめ、ネッツトヨタ茨城（株）マイネ平須のスタッフの方々に感謝する１日となりました。

ボランティア保険（活動・行事用）のお知らせ

活動中、ケガをしてしまった、ケガをさせてしまった！また、物を破損させてしまった！そんな時のために、ボランティア活動保険・行事用保険があります。

ボランティア活動保険

ボランティア個人またはボランティアグループなどが加入申込人（加入対象者）となり、ボランティア個人を被保険者（保険の補償を受けられる方）として全国社会福祉協議会が一括して損害保険会社と締結する団体契約です。

●保険料（１名あたり）

	Ａプラン	Ｂプラン
基本タイプ	３５０円	５１０円
天災タイプ（基本プラン＋地震・噴火・津波）	５００円	７１０円

●補償期間（保険期間）

2019（平成３１）年４月１日～2020 年３月３１日まで
※活動保険は、申し込み日の翌日から補償対象となります。

ボランティア行事用保険

地域福祉活動やボランティア活動の一環として日本国内で行われる各種行事が対象です。

●保険料（１名あたり）

Ａプラン（宿泊を伴わない行事）		
Ａ１行事	Ａ２行事	Ａ３行事
１日２８円（最低保険料 560 円）	１日１２６円（最低保険料 2,520 円）	１日２４８円（最低保険料 4,960 円）
Ｂプラン（宿泊を伴う行事）		
１泊２日（２日間）	２４１円	
２泊３日（３日間）	２９５円	
３泊４日（４日間）	３００円	
Ｃプラン（宿泊を伴わないかつ参加者が事前に特定できない行事）		
Ａ１区分の行事		
１日２８円（最低保険料 560 円）		

●補償期間（保険期間）

行事開催期間（加入手続完了日の翌日午前０時以降の行事開催日から補償されます。）

※詳しくは、ボランティアセンター TEL309-1011（9:30～16:30 土日祝を除く）まで
※2019年度の保険申込み随時受付中！